



記入日	2月14日	企業名	プラサヴェルデ運営共同事業体
-----	-------	-----	----------------

以下のチェック項目に対して、「現在実施している具体的な取組」「今後実施予定の取組（赤字）」を記載してください。なお、チェック項目に対応する主なSDGsの目標を右の欄に表示しておりますので、取組内容に応じて適宜ご修正ください。

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					1 1. 持続可能な開発目標 人間の命と健康	2 2. 持続可能な開発目標 食と農業	3 3. 持続可能な開発目標 エネルギーと資源	4 4. 持続可能な開発目標 教育と文化	5 5. 持続可能な開発目標 性別平等	6 6. 持続可能な開発目標 気候変動	7 7. 持続可能な開発目標 環境	8 8. 持続可能な開発目標 資源と資源循環	9 9. 持続可能な開発目標 持続可能な都市と人間居住地	10 10. 持続可能な開発目標 産業と创新	11 11. 持続可能な開発目標 平和と公正な社会	12 12. 持続可能な開発目標 持続可能な開発目標の実現	13 13. 持続可能な開発目標 持続可能な開発目標の実現	14 14. 持続可能な開発目標 持続可能な開発目標の実現	15 15. 持続可能な開発目標 持続可能な開発目標の実現	16 16. 持続可能な開発目標 持続可能な開発目標の実現	17 17. 持続可能な開発目標 持続可能な開発目標の実現
1	環境	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況や温室効果ガス排出量の把握、エネルギー使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	・電力等のエネルギー使用量や温室効果ガス排出量の把握 ・省エネや温室効果ガス削減の取組の実施 ・再生可能エネルギー、グリーン電力の導入	・管理施設のデマンド監視を行い、電力等のエネルギー使用量の把握を実施 ・年間を通じて空調の適正温度設定を管理し、温室効果ガスの排出を抑制すると共に電気使用量を削減 ・クールビズやウォームビズの推奨（スタッフや施設利用者対象）							●					●	●				
2	環境	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リユース、リデュース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	・廃棄物の削減計画の推進 ・使い捨てプラスチックの使用や廃棄の削減に対する取組の実施 ・自社製品の耐久性向上による長期利用の促進 ・使用済み自社製品の回収・リサイクルの実施	・事業系ごみに関する廃棄物減量計画の作成及び沼津市への提出 ・施設利用者へのごみ持ち帰りの推奨 ・帳票類の電子データ送付などペーパーレス化の推進 ・紙使用量削減（ペーパーレス取組）や森林認証紙の利用を推進し、自然資本・生物多様性に配慮した取り組みを進めます ・弁当容器やペットボトルなどのプラスチック廃棄を削減する料飲メニューの開発									●			●	●	●	●		
3	環境	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生態系の保全に努め、地域や他団体が実施する環境保全活動に協力・支援している。	・海や山などにおけるゴミ拾い活動 ・生物多様性に配慮した持続可能な資源利用 ・市の自然環境保全活動への協力・賛同	・静岡県ビルメンテナンス協会が行うボランティア清掃への参加 ・植樹活動への協賛を実施 ・施設屋上及び壁面の緑化推進												●	●	●	●		
4	社会 環境	事業に伴う調達について、環境負荷や人権などに配慮している。	・認証製品など非合法材でない原材料の調達 ・サプライヤーやパートナー企業に対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を説明し、その遵守を要請	・蛍光灯や洗剤などの消耗品で環境負荷の低い製品の使用 ・仕様に基づいた再委託先の管理及び情報共有の徹底										●		●	●	●	●		
5	経済 社会	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に積極的に取り組んでいる。	・製品安全に関する方針、目標、組織体制、基準等の整備 ・不具合発生時の対応手順の整備 ・ISO9001の取得	・施設利用時の安全を確保する組織体制の構築及び平時の研修実施 ・ISO9001の取得（建築物の清掃サービス） ・ISO27001の取得（情報セキュリティマネジメントシステム） ・プライバシーマークの取得									●	●		●					
6	経済 社会 環境	環境に配慮した製品の開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	・環境に配慮した材料、製品、サービスを提供 ・製造過程におけるCO2排出量やプラスチック使用量の削減を設計時に考慮 ・医療、教育、地方創生、人手不足等の社会課題の解決を目的とした製品・サービスの開発	・地方創生、観光振興に関連したMICE開催メニューの設定 ・地方創生、観光振興に関連した自主事業（イベント等）の企画開催 ・子育てや防災、環境負荷低減に資する製品の開発（強化段ボール製のおむつ替え台など） ・沼津市SDGs推進パートナーと協力した商品・サービスの開発	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7	経済 社会	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、ワークライフバランスの推進や良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	・年次有給休暇の取得や長時間労働の抑制に関する方針、ルールが社内規程で定められている ・テレワークの導入 ・早帰り、ノー残業デーの推進	・36協定の遵守、ワークライフバランスに配慮した社内規程の制定 ・テレワーク環境の導入			●		●			●		●							
8	社会	年齢、性別、国籍、障がいの有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	・男女共同参画推進事業所認定制度の認定を受けている ・職場のバリアフリー化等、誰もが使いやすい職場環境の整備 ・短縮勤務、在宅勤務等の制度整備、利用促進	・女性活躍推進法優良企業の認定（プラチナえるぼし認定） ・障害者のアート参画や障害者雇用に関するイベント開催協力の実施 ・在住外国人を対象とした日本語講座の開催協力 ・ウェブサイトの多言語化とウェブアクセシビリティ対応の徹底					●			●		●							
9	社会	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメント等、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	・ハラスメントの禁止についての社内規程の策定 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置	・社内規定及び相談窓口設置 ・入社時研修を実施					●			●									

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					1 顧客情報のデータ化による業務効率化	2 フリーオフィス化の推進	3 リモートワークの実現	4 リモート会議の実現	5 リモート勤務の実現	6 リモート会議の実現	7 リモート勤務の実現	8 リモート会議の実現	9 リモート勤務の実現	10 リモート会議の実現	11 リモート勤務の実現	12 リモート会議の実現	13 リモート勤務の実現	14 リモート会議の実現	15 リモート勤務の実現	16 リモート会議の実現	17 リモート勤務の実現
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでいます。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・施設予約システムや中央管理システムを活用した業務の効率化 ・NetConvention®（2000年～）、HybridConventionTM、HybridConvention Organizer®（2021年～）の商標を登録 ・AIを活用した利用案内サービスの開発 ・フリーオフィス化の推進								●	●	●	●						
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIJターンの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	・地域の高校や大学のインターンシップ受入れの実施 ・地域の学校の地域学習への積極的な協力 ・高校生や若者（有志団体等）と連携したイベントの開催協力 ・新卒者への説明会の開催 ・ウェブサイトでの採用情報の発信			●					●	●								
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・定期的なストレスチェック実施 ・メンタルヘルス研修の実施			●					●									
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・入社時研修の実施 ・スタッフへの業務の遂行に関する資格取得サポート（受講・受験費用の拠出を含む） ・スタッフ研修やマネジメント研修の実施 ・イーラーニングの導入			●					●							●		
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・入社時研修の実施 ・反社会的勢力の排除の徹底（利用予約時、事業者との契約時等） ・スタッフ向けコンプライアンス研修の実施								●	●						●		
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	・ウェブサイトに自社のSDGsへの取組みを掲載 ・サステナビリティ推進委員会等の推進組織	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報をHPで公開している														●				
17	自由 記述	環境・経済・社会		・地域活性化、経済活性化へ向けた国際会議や学術集会、展示会等の誘致を推進 ・SDGsに関連した催事、イベント等への開催協力の実施 ・市民が気軽に利用できる共有スペースの提供 ・施設利用やイベントを通じたSDGsに資する寄付活動の実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること